



新しい日本の観光提言 薩摩観光未来プロジェクト

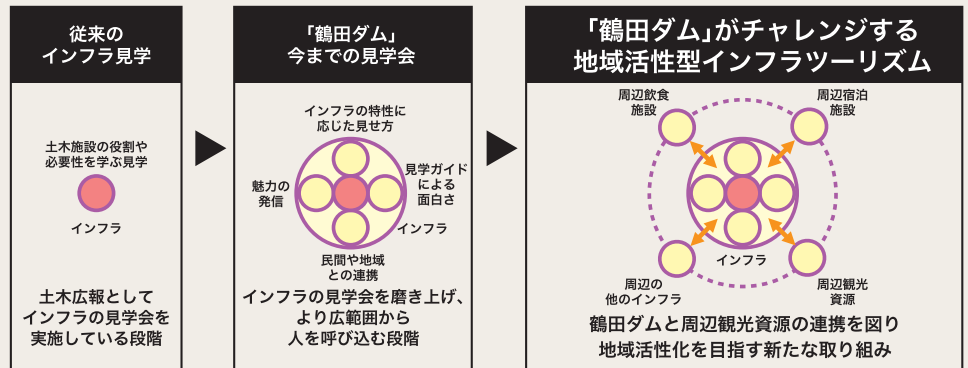
鹿児島県さつま町「鶴田ダム」 魅力増進プロジェクト

インフラツーリズムによる新しい鹿児島観光の活性化



観光立国の実現に向けて国土交通省から 新たなインフラツーリズムのご提案です

日本の国土は地球温暖化等の影響により、かつて経験したことのない「激甚災害」が頻発しています。インフラツーリズムとは、私たちの生活と命を守るインフラ施設の重要な役割やその機能を、観光を通じてわかりやすく伝えようとするものです。しかし、命を守るインフラ施設にも限界があります。最終的には「自分で自分の命を守る術」を、このインフラツーリズムを通じて楽しく、わかりやすく皆さんにお伝えしていくことが、インフラツーリズムの大切な目的のひとつです。さらに、日本各地の様々な観光資源をこのインフラ施設とつなげて、新たな観光周遊ルートを作成すべく、私たちはチャレンジを始めています。インフラツーリズムでは、これまでのインフラ施設の見学をより楽しく、わかりやすくすることで、観光資源としての価値を地域の皆様とともに作ってまいります。



全国に先がけて始まっています
2022春を目指して
奮闘中!

鶴田ダムでは、「次世代型インフラツーリズム」にチャレンジしています

鶴田ダムは国土交通省の「インフラツーリズム魅力増進プロジェクト」のモデル地区に指定され、全国に先駆けて次世代型インフラツーリズムのあり方を研究しています。まず、ツアーの種類を「団体向け」「個人向け」2つの形態に分類し、同じダム見学を目的別に分類することにより、様々な切り口でお客様をご案内する予定です。

団体向け

- ①小中学生に向けた教育旅行（社会科見学、修学旅行など）
- ②高齢者・障がい者に向けたバリアフリー見学ツアー
- ③旅行会社とタイアップした鶴田ダムインフラツアーの受け入れ
- ④ダムの建設、治水技術を学ぶテクニカルビジット（技術視察）
- ⑤ダムマニア満足ツアー
- ⑥焼酎貯蔵記念体験

個人向け

- ①近隣温泉施設（宮之城温泉、紫尾温泉等）の宿泊プランと鶴田ダム見学をパッケージした特別プログラム
- ②1名からでも受け入れ可能な満足度の高い個人客受け入れツアー
- ③鶴田ダム大鶴湖遊覧船の期間限定特別運航
- ④観光（点検）放流の実施
- ⑤水力発電施設の見学と組み合わせたダムの利水見学ツアー

鶴田ダムとは

鶴田ダムは九州で1番高い重力式コンクリートダムです。鶴田ダムが建つ川内（せんだい）川は熊本県の白髪岳（しらがだけ）（標高1,417m）に源を発し、美しい渓谷のなかを宮崎県西諸県（にしもろかた）盆地を通して鹿児島県に入り、湯之尾滝を経て曾木の滝から鶴田ダムへ流入し、そして川内平野を下り東シナ海へそそぐ流域面積1,600Km²、長さ137Kmの九州屈指の大河川です。鶴田ダムは川内川河口から約51Kmのところに位置しダム下流を洪水から守り、またダム湖である大鶴湖に貯まった水の力を利用して発電することを目的として造られた多目的ダムです。ダムの高さは117.5m、ダム湖に貯まる水の量は1億2千3百万m³の重力式コンクリートダムで昭和41年3月に完成しました。

再開発事業

平成18年7月に大きな洪水に見舞われた川内川流域の洪水対策として、ダムの貯水容量の運用を変更し洪水をたくさん貯めることが出来るようになりました。その際ダム堤体内にトンネルを掘り放流ゲート3門と発電管2条を設置する再開発工事が行われ、約12年の歳月を経て平成30年10月に竣工しました。

普段見ることのできないダム内部の探検ツアー

地上117.5mに及ぶ鶴田ダムができるまでの困難な道のりや、地域の人々の生活を守るための治水や発電といったダムの機能についてご案内しています。また、内容をわかりやすくお客様に伝えるために、クイズ形式で進めます。目に見えない努力の痕跡や、日本の高度なインフラ技術を楽しみ学ぶことのできるツアーです。

鶴田ダム専任コンシェルジュが地域の観光資源や災害から身を守る方法をご案内します

鶴田ダムではダム見学専任のスタッフ「ダムコンシェルジュ」が皆様をご案内します。ダムの構造や役割をわかりやすく、楽しくご説明することはもちろん、いざという時に災害から身を守る方法など、ダムに関する様々なご案内をいたします。私たちダムコンシェルジュにぜひ会いに来てください。



鶴田ダムへおじゃったもんせ!

コンクリート重力式ダムでは九州最大級の多目的ダム（治水・発電）です。外観も圧迫されますが、ダムの中には普段見ることのできない秘密があります。是非、お越し下さい。

鶴田ダム管理所所長 三浦 錠二



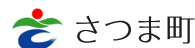
川内川流域エリアの観光資源のご案内

川内川の長さは約137kmで、九州では筑後川に次いで第2位の長さを誇る河川です。流域の薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、および宮崎県えびの市の3市2町は、水辺と共に刻んできた長い歴史や、川と調和した豊かな文化、優れた景観などの観光資源に恵まれています。流域エリアの3市2町ではこうした地域の景観、歴史、文化等を活かし、この地域に豊かな恵みをもたらす川内川を軸に連携して観光振興を進めています。



薩摩川内市は、鹿児島県の北西部に位置し、川内川流域の本土区域と甕島区域で構成され、海・山・川といった多種多様な自然環境を有しています。本土区域の入来麓武家屋敷群は800年近い歴史を持ち、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、本物のサムライの町で日本文化を体験する「サムライツーリズム」が海外のお客様にも人気です。

株式会社薩摩川内市観光物産協会：0996-25-4700



鶴田ダムが位置するさつま町は、山に囲まれた田園風景の中を川内川が貫き、名産のタケノコ、竹細工や薩摩切子といった伝統工芸、宮之城温泉と紫尾温泉の2つの温泉場を持つ清流の町です。また、初夏になると川内川にホタルが飛び交い、光の中を進むホタル舟から幻想的な光景を楽しむことができます。

さつま町観光特産品協会(さつま町観光案内所)：0996-53-0525



伊佐市は鹿児島県と宮崎県・熊本県の県境に位置し、周囲を九州山地に囲まれた盆地の町です。川内川の上流に位置する曾木の滝は「東洋のナイアガラ」とも言われる雄大な滝で「平成百景」にも選定されています。また、曾木発電所遺構は鶴田ダムの完成で水没しましたが、5月～9月頃にはヨーロッパの古城のようなレンガ造りの建物が姿を現します。

伊佐市観光特産協会：0995-29-5013



九州山地と霧島連峰に囲まれた湧水町は、その名の通り美しい湧き水に恵まれた町で、霧島山麓から湧き出る丸池湧水(日本名水百選)や竹中池(疎水百選)といった湧水が透明な水をたたえています。また霧島連峰の西端にあたる栗野岳では野外美術館「霧島アートの森」やアウトドア体験なども楽しめます。

霧島山麓湧水町観光協会：0995-74-5690



えびの市の北部には九州山脈、南部には日本で最初に指定された国立公園であり、また、霧島ジオパークの一部でもあるえびの高原をはじめ、韓国岳などを含む霧島の山々が連なり、市内のあらゆる場所で四季折々の表情を楽しむことができます。また、宮崎県内で最多の泉源数と歴史を誇る温泉郷「京町温泉」や、県内最古の温泉「吉田温泉」など数多くの温泉施設があります。

宮崎県えびの市観光協会：0984-35-3838



鶴田ダム周辺観光スポット

そぎ 曾木発電所遺構

鶴田ダムの上流約9kmの場所に、初夏から秋にかけてだけ姿を現す赤レンガ造りの建物があります。明治42年(1909年)、牛尾大口金山の電源供給のために建造された水力発電所の跡です。現在のチッソ(株)や旭化成工業(株)の設立者である野口遵(のぐちしたかう：1873年～1944年)によって設立された曾木電気(株)の第二発電所として建設され、曾木の滝の落差を利用した水力発電を行っていました。昭和40年の鶴田ダム建設に伴い湖底に沈むことになりましたが、5月～9月頃にはその姿を現すため「幻の発電所遺構」とも呼ばれ、アニメの舞台のようなその姿は大変人気があります。



遊覧船と遺構



天空の城のような遺構



そぎ 曾木の滝

滝幅210メートル、高さ12メートルの壮大なスケールを誇り、「東洋のナイアガラ」とも呼ばれる曾木の滝。千畳岩の岩肌を削るように流れ落ちる水流とその轟音は、訪れる人々を釘付けにするほど豪快。一帯は自然公園となっており、四季の彩りも美しく桜や紅葉の季節には、イベントも開催されます。

鶴田ダムエイジング焼酎プロジェクト

鶴田ダムの地元であるさつま町では、紫尾山麓の名水等を使用した焼酎が3つの蔵元で造られており、芋焼酎ならではの深みのある味わいが地元の人に長年愛され続けています。鶴田ダムでは地元の焼酎蔵元と連携し、ダム内部の監査廊に焼酎を貯蔵し、特別な記念日までお預かりする「鶴田ダムエイジング焼酎プロジェクト」を準備中です。あなただけの焼酎が、家族や恋人、お子様やお孫様の記念日までダムの中で長い眠りにつくというロマンをぜひ体験してください。



川内川大鶴ゆうゆう館

鶴田ダムを間近に望む「川内川大鶴ゆうゆう館」には水力発電のしくみを体験しながら学べる「発電展示室」、ダムの機能や川内川流域の治水事業、鶴田ダムの歴史、再開発事業などを紹介する「川内川流域展示室」があります。また、鶴田ダムを眺めながら食事を楽しめるレストランがあり、ごはんがダムをかたどった「鶴田ダムカレー」やダム型のチャーハン「ダムチャーハン」を食べることができます。



主なメニュー
ダムカレー……………800円
ダムチャーハン…………600円
ゆうゆう館定食…………600円
営業時間：9:00～17:00
(ランチは11:00～14:00)
休館日：火曜日
問合せ：川内川大鶴ゆうゆう館
TEL.0996-59-2522

(薩摩川内市・さつま町・伊佐市・湧水町・えびの市)



曾木発電所遺構
(そぎはつでんしゅいこう)



「イーサキング」

堂本壱・真幸壱
(どうほんぜき・まさきぜき)

グリーンパーク
えびの
(ぐりーんぱーくえびの)

クルソン峡
(くるそんきょう)



えびの市
「みなほ」



「自然とふれ合う芸術・文化空間の創造」を整備理念とした鹿児島県立公園。

問 北薩広域公園管理事務所
TEL 0996-21-3939

川内高城温泉

(せんだいたきおんせん)

輪中堤
(わじゅうてい)

東鄉溫泉

**推進分水路
虎居地区堤防**
 (しごめぶんすいろう・
とらいちくていぼう)

【さつま町観光案内所】
ダムカレー (だむかれー)
黒毛和牛たけのこ丼
(くろげわぎゅうたけのこどん)

♨️祁答院温泉

● 入来温泉 ● 藺牟田池 (いむたいけ)

☪ 蘆牟田温泉

サムライ体験
(さむらいたいけん)

薩摩川内市
「吾郷つゝ」

観音滝リゾート
(かんのんだきりぞーと)
【薩摩びーどろ工芸】
ガラスカット体験
(がらすかっとないけん)

湯之尾温泉
(ゆのおおんせん)

湧水町

えびの市

● **三色温泉**
(さんしょくおんせん)

● 白鳥温泉
(しらとりおんせん)

えびの高原温泉

宮崎県

阿波溪谷
(あばけいこく)

阿波井堰
(あばいぜき)

丸池湧水
(まるいけゆうすい)



湧水町
「ゆうたん」



栗野岳温泉「南洲館」
(くりのだけおんせん なんしゅうかん)

西郷隆盛が維新後の体を癒した温泉。

奥薩摩のホタル舟
(おくさつまのほたるふね)

5月中旬から下旬には、川舟から
幻想的なホテルの乱舞を見ることが
できます。

問 さつま町役場商工観光PR課
TEL0996-53-1111

日本棚田百選
幸田の棚田
(こうだのたなだ)

江戸中期に石積で作られた武者返しがある全国でも珍しい棚田。日本棚田百選にも認定されています。

薩摩川内市

お問い合わせ先:株式会社薩摩川内市観光物産協会:0996-25-4700

★川内高城温泉



薩摩川内市街地から約12kmの四方を山に囲まれた小さな盆地の中にある山の湯。鎌倉時代の書物にも記され、800年余りの歴史を誇り、西郷隆盛の愛用した俗化されていないひなびた人情味あふれる温泉郷。

いちひのおんせん 市比野温泉



江戸時代から大衆のための湯治場として栄えた市比野温泉。湯治場として栄えた歴史ある名湯で泉質は弱アルカリ単純泉。

東郷温泉



源泉かけ流しの露天風呂や大浴場はもちろん、イベント湯などさまざまなお風呂があります。イベント湯では紅茶湯、ミカン湯など普段とは少し変わったお風呂を楽しめます。日帰り・温泉のみのご利用も可能です。

入来温泉



古くから人々に親しまれてきた「入来温泉」は、島津のお殿様や大久保利通公ゆかりの湯。多様な泉質とその効能は、神経痛や関節痛、婦人病やアトピーなどの皮膚病、冷え性や切り傷などの外傷に効果があり、温泉療養、湯治に最適な温泉です。

いむたおんせん 蘭牟田温泉



昔、農繁期を過ぎると県内のあちこちから人々が湯治に訪れたという昭和初期からある温泉です。43度という適温に保たれた湯はじっくり浸れば、汗と一緒に疲れも抜けていきます。

温泉スポット

川内川流域5つのエリアにはそれぞれ魅力溢れる温泉が充実しています。薩摩川内市では800年の歴史を重ねてなおたくさんの人々に愛され、今も当時の面影を残す川内高城温泉。盆地の中にある、180年近い歴史を持つさつま町・宮之城温泉。源泉は金採掘中に噴出したと言われる伊佐市・湯之尾温泉。湧水町では黒・白・透明の三色の温泉が楽しめます。えびの市・白鳥温泉。上湯は、征韓論に敗れた西郷隆盛が心身を癒しに訪れ、3か月間逗留したという歴史ある温泉です。その他にも個性豊かなたくさんの温泉があります。

さつま町

お問い合わせ先:さつま町観光特産品協会(さつま町観光案内所):0996-53-0525

★宮之城温泉



川内川沿いに位置する宮之城温泉。5軒の旅館と区宮温泉があり、古くから湯治場として栄えています。泉質は単純硫酸泉で美肌効果があるとされています。

紫尾温泉



紫尾山南麓の丘陵に囲まれた盆地内にあり、静かな環境の中、保養や静養に適しています。紫尾神社拝殿の下から湧き出ているので、別名「神の湯」ともいわれ親しまれています。その共同浴場を囲むように旅館が立ち並び、独特な温泉情緒をかもし出しています。

伊佐市

お問い合わせ先:伊佐市観光特産協会:0995-29-5013

★湯之尾温泉



川内川上流の閑静な山の湯で、川筋に7軒の旅館が並ぶ、行楽客の利用が多い温泉地です。温泉は鉱石1t当たり金含有量が世界一の菱刈鉱山の金鉱脈から湧き出たお湯です。



湧水町

お問い合わせ先:霧島山麓湧水町観光協会:0995-74-5690

★三色温泉

(さんしょくおんせん)

湧水町では、黒・白・透明と3色の温泉があり、それぞれ違った泉質と効能を楽しめます。

吉松温泉……………(黒)

栗野岳温泉……………(白)

森のやかたゆったり館など(透明)

吉松温泉



川内川沿いに並んだ鶴丸、般若寺など吉松駅周辺、田園地帯の温泉群の総称です。全国的にも珍しい植物起源の有機質を含むコーヒーストのモール泉が点在しています。栗野岳登山や川釣りの基地に最適です。

栗野岳温泉



栗野岳中腹にある温泉宿。白濁した泥湯の「竹の湯」、胃腸病や神経痛にいい「桜湯」、飲む温泉の「ラムネ湯」、八幡大地獄の蒸気を利用した「蒸し風呂」があります。

森のやかたゆったり館



無色透明の温泉でツルツルした肌触りを実感できるお肌にやさしい温泉です。源泉かけ流しの天然温泉露天風呂や、サウナ(赤外線、蒸し)、運動浴がある温泉もあり、子どもからお年寄りまで誰もが楽しめます。

えびの市

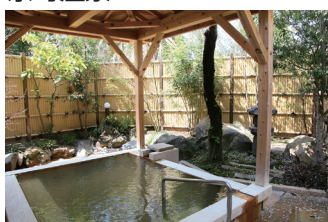
お問い合わせ先:宮崎県えびの市観光協会:0984-35-3838

★白鳥温泉



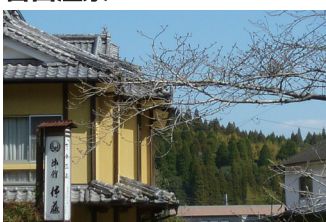
白鳥温泉は、征韓論に敗れた西郷隆盛が心身を癒しに訪れ、3か月間逗留したという歴史ある温泉です。情緒豊かな木製の天然蒸し風呂や木の香漂う風呂の数々は昔懐かしい風情を醸し出します。

京町温泉



宮崎県で最も源泉の豊富な温泉です。市の中央部を流れる川内川沿いにあり、泉質もバラエティに富んでいます。日本情緒あふれる風情を、郷土料理とともに楽しみたいだけです。

吉田温泉



矢岳高原の麓にある宮崎県で最も古い温泉です。鹿の湯ともよばれ、地元や湯治客に親しまれてきました。ひなびた風情があり、隠れた名湯として多くの地元客や観光客に愛されています。

えびの高原温泉



霧島錦江湾国立公園の北域にあり、韓国岳、えびの岳、白鳥岳に囲まれた、標高約1200mに湧く高原温泉。酸性明礬硫酸泉や単純温泉など複数の泉質が混在し、リウマチや慢性湿疹などに効果が高いと定評があります。

鶴田ダムインフラツーリズム見学ツアー

鶴田ダムでは一般の皆様のダムツアーへのご参加を心からお待ち申し上げております。

Aコース：お手軽見学コース(60分)、Bコース：なるほど見学コース(90分)の2種類の見学ツアーをご用意しております。

※当面の間は、60分コースで案内いたします。(令和2年11月現在)



実施日 月～金曜日(原則として、土・日・祝日を除く平日のみ)

実施時間 10:00～、13:00～、15:00～の1日3回実施

定員 各回20名(1名から受付)
※当面の間は、各回6名(1名から受付)とします。

募集範囲 当面の間は、鹿児島県内の在住者、足腰に自信のある方に限ります。(階段の使用に際し、介助等は行いません。)

受付開始 電話・FAXとも見学日の3か月前から受付を開始いたします。

受付締切 見学日の1週間前(当日のお申込みはお受けできません)

留意事項 当面の間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため下記事項について、対策のうえ案内しますので、ご協力お願いいたします。

- ①見学者全員を対象に検温を行います。発熱がある方の参加はご遠慮いただきます。
- ②マスク持参、着用義務 ③手指消毒の徹底

お申込み方法

1 お電話によるお申込み

鶴田ダム管理所:TEL.0996-59-2030(月～金、9:30～16:00、土・日・祝日を除きます)

2 FAXによるお申込み

鶴田ダム管理所のホームページ

鶴田ダム 見学 で 検索 または、<http://www.qsr.mlit.go.jp/turuta/>
または、QRコードから申込書をダウンロードして、FAXでお送りください。

鶴田ダム管理所:FAX.0996-59-2994



アクセス

★JR(九州新幹線)をご利用の場合

出水駅(最寄り)か川内駅で降り、
レンタカーやタクシーで1時間～1時間半
博多駅～出水駅……………約1時間20分
博多駅～川内駅……………約1時間30分
鹿児島中央駅～川内駅……………約13分

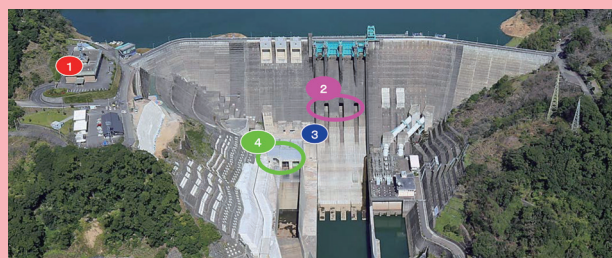
★車をご利用の場合

JR出水駅より……………約1時間10分
JR川内駅より……………約1時間
さつま町(宮之城屋敷)より……………約30分
伊佐市より(大口)より……………約30分
横川ICより……………約1時間
鹿児島空港より……………約1時間
鹿児島市より……………約1時間30分

◆旅行会社の皆様へ◆ ツアーの造成において早めの予約をご希望される場合は、半年前から受付を開始いたします。

Aコース お手軽見学コース [所用約1時間]

ダムの操作室で説明を聞いた後、秘密基地のようなダム内部の点検通路を探索します。放流ゲート室を見学してダムが近くに見える展望所まで、鶴田ダムの主な見どころを回ります。



①鶴田ダム管理所(操作室)



ダムの操作を行う部屋でダムの概要と防災について説明。
鶴田ダムって何?
普段は入れない実際の操作室をあなただけに見せちゃいます。

※ダム内部



まるで秘密のトンネル!?
内部の温度は?生き物は?
全ての謎が解明する…。
(注)ダム内部は足元が濡れているから、滑りにくい靴で来てね!

②放流ゲート室(B1)



ダムの真ん中に開いている穴の奥にある放流部屋。
ナニコレ?巨大注射器?
放流の出口・ゲートの仕組み教えます。

③B3展望所



ダム本体を間近に見上げる展望台。ダムの中に入らないと行かない!?
秘密のフォトスポットに行ってみませんか?

Bコース なるほど見学コース [所用約1時間30分]

Aコース(お手軽見学コース)に加え、再開発事業で新しく作られた増設ゲート室を見学します。機械の金網部分から実際にゲートが覗けるなど、鶴田ダムについてより深く学べます。

④増設ゲート室(B3)



ダムの再開発で新しくできた放流部屋。
57段の階段を昇りきると…最新の機械がズラリ!?
近い!でかい!!圧巻の鶴田ダムを感じろ!!!

..... 全国のインフラツーリズムの取組み

国土交通省では、鶴田ダム以外にも全国のインフラ施設の内部見学や工事現場の見学を、より魅力的にするための先進的な取り組みを展開しています。

詳しくは「インフラツーリズム ポータルサイト」… [インフラツーリズム](#) で [検索](#)

●ハッ場ダム



(写真は建設当時)

2020年4月から運用を開始した最新のダム。今後水陸両用バス、観光船、カヌーやSUPなどを予定。
(お問合わせ先)
長野原町役場: 0279-82-2244

●首都圏外郭放水路



巨大な「防災地下神殿」の内部を3つのコースで見学。
(お問合わせ先)
首都圏外郭放水路見学会受付: 048-747-0281

●明石海峡大橋



本州四国連絡高速道路(株)提供

世界最長の吊り橋を高さ300メートルの主塔の上から体感。
(お問合わせ先)
ブリッジワールド事務局: 078-784-3396

●湯西川ダム 水陸両用バス



窓の無いバスでダム湖へ直接ダイブして遊覧、ダム内部も見学。
(お問合わせ先)
湯西川ダックツアー: 0288-78-0345

お問い合わせ先



国土交通省



鶴田ダム管理所

〒895-2102 鹿児島県薩摩郡さつま町神子 3988-2
TEL.0996-59-2030 FAX.0996-59-2994